



て ま り



Technical Educational Mental Artistic & Refreshing Information

『 どうして秋になると葉が赤くなるのか 』

放送大学和歌山学習センター 客員教員
和歌山大学大学院教育学研究科 教授 木村 憲喜

いよいよ紅葉のシーズンですね。日本は、はっきりとした四季が存在し、秋の深まりとともに主に落葉樹の葉が赤や黄色に変化します。しかし、今年の夏は大変暑かったため、例年通り「もみじ」の葉が赤く色づくか心配されている方もいるかもしれません。実は、この紅葉現象は、10月以降の気温や湿度の低下、日照時間が短くなることによって、植物中にさまざまな色素が合成され起こります。つまり、10月以降に「どれだけ気温が下がるか」が鍵になります。気温が大きく下がり、日照時間が短くなると葉に離層という仕切りができ、光合成でつくられた糖分やタンパク質が茎に移動できなくなります。すると、葉の中のクロロフィル(葉緑素)が分解し、カロテンなどの黄色の色素がまず生成します。さらに、葉の中に蓄えられた糖類と太陽光から赤色のアントシアニン系の色素が合成され、細胞内の液胞に蓄積されます。このとき、温度が低いほど赤色のアントシアニン系色素がたくさん合成されるので、葉がより赤くなります。気温が高いままだと、呼吸に糖類が使われ黄色の葉のままとなります。

赤色の葉がみられる植物としては、カエデ、ツツジ、バラ、ウルシ、ブドウ、ミズキなどがあります。これらの赤色の葉はアントシアニン系色素によるものです。次に、黄色の葉がみられる植物は、イチヨウ、ハルニシ、ポプラ、ブナ、シラカバなどです。これらの葉は、黄色のカロテノイド系色素が分解されず残り、この黄色の色素が鮮やかに見えます。最後に、褐色の葉がみられる植物として、ケヤキ、クヌギ、ブナ、コナラ、クリなどがあげられます。これらの葉は、紅葉のメカニズムが少し異なりますが褐色のプロバフェン(タンニン系色素)の生成によるものです。

このように紅葉する葉の色やメカニズムはさまざまであり、まだまだわからないこともたくさんあります。しかし、今後地球上の温度がさらに上昇すると、日本で紅葉が見られなくなる日が来るかもしれません。これまで通り和歌山城で真っ赤な「もみじ」を見るために、私たちも生活習慣を少しずつ変えていく必要があるかもしれませんね。

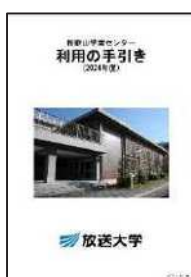
目次

P.1 …… 木村 憲喜 先生『どうして秋になると葉が赤くなるのか』	P.2 …… 「学生生活の葉」・「利用の手引き」/センター利用について
P.3 …… 第2学期の学習スケジュール	P.4 …… Web通信指導について
P.5 …… Web単位認定試験について	P.6 …… 2024年度第2学期 面接授業追加登録のご案内
P.7~8 …… 2024年度第2学期 面接授業のご案内	P.9 …… 「共修生」について/駐車場の確保について
P.10 …… 2024年度第2学期 学習相談のご案内	P.11~14 …… 学習会のご案内
P.15~17 …… 情報システムの利用方法について/諸証明書・学割証の発行について	P.19 …… 各種提出・出願の期間等について/警報発表時の臨時閉所について
P.18 …… 学生証について/各種変更手続きについて	
P.20 …… 10月~12月の和歌山学習センタースケジュール	

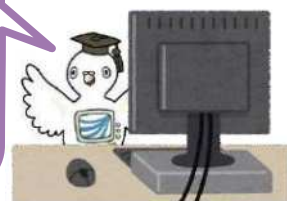
『学生生活の栞』・『利用の手引き』

『学生生活の栞』および『利用の手引き』には、放送大学で学ぶにあたって、その方法、留意事項、諸手続き等について記載しています。必要な事項をお読みいただき、勉学を進めるうえで疑問点が生じたときにご参照ください。

なお、制度等に変更があった場合はその都度、放送や教務情報システム（システムWAKABA）などでお知らせいたしますので、あわせてご活用ください。



和歌山学習センターの『利用の手引き』は和歌山学習センターのウェブサイトをご覧ください。



和歌山学習センターの利用について

◆センターの利用について

開 所 日	火曜日 ～ 日曜日
閉 所 日	月曜日 ・ 祝休日（12月28日～1月6日）
開 所 時 間	10時 ～ 18時（電話対応も同じ）

◇センターの利用は放送大学の学生といたします。（所長の許可を得た者を除く。）

◎入館にあたって

- ・入館の際は「放送大学和歌山学習センター利用申込書」に記入し提出ボックスに入れてください。
- ・手指の消毒アルコールを適宜ご利用ください。
- ・発熱や倦怠感のある場合などは、来所を控えてください。



◆客員教員による学習相談・学習会について

◇参加者は放送大学の学生といたします。日程等は、P10～14に掲載しています。

- ◆閉所日や利用時間等を変更する場合は、和歌山学習センターのウェブサイト、X（旧Twitter）、センター内掲示板にてお知らせします。

第2学期の学習スケジュール

10/1～ 学習スタート！

「通信指導」を提出

Web：11月 7日（木）10時
～ 11月28日（木）17時

郵送：11月14日（木）
～ 11月28日（木）【必着】

「通信指導」に合格！

添削結果送付：12月末～1月上旬

単位認定試験通知（受験票）送付：1月上旬

「単位認定試験」を受験

自宅等でのWeb受験方式
（一部科目については郵送受験方式）

Web（択一式）：
1月19日（日）9時
～ 1月27日（月）17時

Web（記述式・併用式）：
1月19日（日）9時
～ 1月23日（木）24時

郵送：1月19日（日）
～ 1月23日（木）【必着】

「単位認定試験」に合格！

成績通知書送付：2月下旬

次学期の科目登録手続き

Web：2月13日（木）9時
～ 2月28日（金）24時

郵送：2月13日（木）
～ 2月27日（木）【必着】

（学籍がなくなる方は継続入学の手続き）

放送授業は印刷教材と放送番組を
視聴して学習します。



通信指導について

《「学生生活の栞」学部P64～68
大学院P64～68》

- *2024年度第2学期より通信指導は原則としてWeb提出となります。
- *郵送による提出は、郵送提出科目またはWeb通信指導による提出が困難な場合に限りです。
- *通信指導問題は、印刷教材と一緒に発送されません。10月上旬に「システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル」にて確認できます。
- *10月1日時点で単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合は、10月下旬から11月上旬に大学本部より問題冊子が送られてきますので、郵送で提出してください。

2024年度第1学期に学習センターで単位認定試験を受験されなかった方で、2024年度第2学期にWeb通信指導による提出が困難な方、学習センターで単位認定試験の受験を希望される方は申請する必要があります。「単位認定試験受験場所変更願（「学生生活の栞」巻末様式15）」を10月31日<必着>で大学本部へ郵送してください。11月上旬に通信指導問題冊子を送付します。

- *通信指導を期間内に提出すると、「添削結果」、「自習型問題の解答・解説」が別々に送付されます。
- *通信指導の合否結果は添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」でわかります。
- ※通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験の受験資格はありませんが、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、再度通信指導を提出でき、合格すれば単位認定試験を受験できます。

単位認定試験について

《「学生生活の栞」学部P68～78
大学院P68～77》

- *「本誌P5」に掲載しています。
- *試験結果は、システムWAKABAの「履修成績照会」で確認することもできます。
- ※新規に科目登録した学期に単位を修得できなかった場合、次学期に学籍がある場合（休学中を除く）に限り、科目登録を行わなくても再試験を受験できます。再試験に係る授業料もかかりません。（詳細は1月号の「てまり」参照）
- ※次学期の「科目登録手続き」および「継続入学手続き」は、1月号の「てまり」に掲載いたします。

Web通信指導について

(学部・大学院)

◆2024年度第2学期から通信指導は原則Web提出となります！

(郵送提出科目のみ「郵送提出」により実施します。)

- 郵送科目を除き、問題冊子の送付はありません。
- 各科目の提出方法、出題形式(択一式、記述式、併用式)については、「授業科目案内」に記載しますので提出方法、出題形式も考慮の上、科目登録してください。

なお、履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル(システムWAKABA→授業サポート→授業共有ファイル)にアップロードします。

<Web通信指導による提出>

提出期間：11月7日(木) 10時～11月28日(木) 17時

- インターネットを通じてシステムWAKABAの「Web通信指導」にアクセスし問題閲覧、解答提出を行います(評価対象となる解答は、最初の提出のみ)。
- Web通信指導による提出の場合は、利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも未提出扱いとなりますので余裕をもってご提出(送信)ください。
- 自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が困難等の事情で、Web通信指導による提出が困難な場合「単位認定試験受験場所変更願」を提出し受験場所を学習センターに変更してください。
- 「Web通信指導お試し版」にて通信指導提出までの操作の体験が可能です。下記のURLよりアクセスしてください。

【お試し版URL】<https://tsushin.oui.ac.jp>

<郵送による提出 ※郵送提出科目のみ>

提出期間：11月14日(木)～11月28日(木)《必着》

- 10月下旬～11月上旬ごろ大学本部から送付(印刷教材とは別に送付)される通信指導問題冊子、マークシート、返送用封筒を用いて郵送で解答を提出します。(提出方法の詳細は、問題冊子等に同封します)
- 対象科目は「市民自治の知識と実践('21)」「日本美術史の近代とその外部('18)」「日本政治思想史('21)」「空間と政治('22)」「文学批評への招待('18)」「現実と向き合う政治理論('22)」のみです。

Web単位認定試験について

(学部・大学院)

単位認定試験は、Web受験方式で実施します。(一部科目は郵送受験方式)

Web単位認定試験は試験期間中、ご自宅等から24時間いつでも受験できます。1科目50分の制限時間があり、一時停止はできません。詳細は「学生生活の栞」(学部 P68~78、大学院 P68~77)、2024年度第2学期の「授業科目案内」(学部 P15~16、大学院 P7~8)、放送大学ウェブサイト等でご確認ください。

(注) 2024年度第2学期の単位認定試験は「実施方法」および「出題形式」によって試験期間が異なります。試験期間は下記のとおりです。



実施方法 (出題形式)	試験期間・提出期間
Web試験 (択一式)	1月19日(日) 9時~1月27日(月) 17時
Web試験 (記述式・併用式)	1月19日(日) 9時~1月23日(木) 24時
郵送試験	1月19日(日) ~ 1月23日(木) 【必着】

自宅等でのWeb受験が困難で、2024年度第1学期に和歌山学習センターで受験された方は、2024年度第2学期の受験場所は「和歌山学習センター」で登録されています。引き続き学習センター受験を希望される場合は、申請の必要がありません。自宅受験に変更する場合には申請する必要があります。

2024年度第2学期に新たに学習センター受験を希望される方は、申請する必要があります。

申請方法および申請期間につきましては『学生生活の栞』(学部P69~70、大学院P69~70)をご確認ください。

⚠️ 学習センター受験の注意事項 ⚠️

- ① 原則、「授業科目案内」に記載の試験日・時限に受験する必要があります。
- ② 学習センターではパソコンの操作はご自身で行っていただきます。(記述式の解答のみ、解答用紙に手書きとなります。)
- ③ 学習センターで実施する操作体験会(予約制)に参加してください。



Web単位認定試験体験版について



Web単位認定試験の提出までの操作が体験できる「Web単位認定試験体験版」を公開しています。単位認定試験期間前までに必ず1度は提出までの操作を行ってください。「Web単位認定試験体験版」はご自由に何度でもお試しください。

2024年度第2学期面接授業 追加登録のご案内

和歌山学習センター開設の面接授業のうち、科目登録申請・授業料納付を受け付けた結果、空席のある科目について、下記の要領で追加登録を受け付けます。

2024年度第2学期よりGoogleフォームから事前申請受付ができるようになりました。

(従来通り窓口、郵送、FAXでの申請も受け付けます。)

※ 郵送での申請の場合、昨今の郵便事情から配送が遅れることが予想されますので、ご注意ください。

追加登録のながれ

空席発表

空席状況発表日 : **10月11日(金) 15時**
空席状況発表場所 : 和歌山学習センター掲示板 / システムWAKABA
※面接授業ウェブサイト(第2学期)の「お知らせ」にて、全国の空席状況を確認できます。右のQRコードやシステムWAKABAの学内リンクからアクセスしてください。



面接授業ウェブサイト2学期

事前申請の受付

事前申請受付 : **空席発表～10月16日(水) 13時**

事前申請方法 : ①Googleフォームから申請



和歌山学習センターウェブサイト

和歌山学習センターのウェブサイト(左のQRコードや「放送大学和歌山」で検索)の「お知らせ」からGoogleフォームのURLをクリックし、必要な項目を入力してください。

②学習センター窓口で申請

開所時間内(月曜日、祝日を除く10時～18時)に学生証、面接授業追加登録申請書(本誌折込または本部の様式)をご持参ください。

③学習センターへ郵送またはFAXで申請【午前中必着】

面接授業追加登録申請書(本誌折込または本部の様式)と学生証のコピーを貼り付け、必ず期間内に必着で送付してください。

当選科目を連絡

当選科目を連絡 : **10月17日(木)**

連絡方法 : ①Googleフォームから申請した方

学習センターからキャンパスメールへ抽選結果をお知らせします。

②学習センター窓口・郵送・FAXで申請した方

学習センターから18時までに電話連絡します。

必ず連絡のとれる電話番号を追加登録申請書に記入してください。

授業料納入・登録手続き

授業料納入 : **10月24日(木)まで【期日厳守】**

納入方法 : ①学習センター窓口の場合

開所時間内(月曜日、祝日を除く10時～18時)に学習センター窓口にて下記2点をご持参ください。

・学生証 ・所定の授業料(1科目あたり6,000円)

②郵送(現金書留)の場合【必着】

和歌山学習センター宛に下記2点を郵送(現金書留)してください。

・所定の授業料(1科目あたり6,000円)

・返信用封筒〔宛名明記・110円切手貼付〕

※ 期日までに授業料を納入しなければ、追加登録の手続きは完了せず、受講できません。

※ 空席枠以上の申し込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。

※ 抽選により追加登録の権利を得た科目を変更することはできません。

先着申請の受付

★事前申請で満席とならなかった科目 :

10月17日(木) 15時～科目ごとに定められた期限日まで先着順に受付

※ 各科目の受付期限日は、P7～8をご参照ください。

※ 詳しくは、和歌山学習センターまでお問い合わせください。

受講

★事前に『面接授業時間割表』等で「持参物」や「教科書の有無」等を確認・用意し、授業当日、授業会場へお越しください。

※ 持参物・教科書等の貸出は、行っておりません。

2024年度第2学期 面接授業のご案内

今学期の面接授業科目に空席があれば、追加登録を申請することができます。

和歌山学習センターで開設する面接授業科目とその追加登録受付期限日は、下記のとおりです。

興味のある科目がございましたら、追加登録の方法（前ページ）をご覧ください。お申し込みください。

授業内容等は、「面接授業時間割表[近畿ブロック版]」（大学本部送付）か放送大学ウェブサイトをご覧ください。

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員	追加登録受付期限日
導入科目 情報	「表計算GASプログラミング入門」 辻 靖彦 (放送大学・教授)	10月26日(土) 1～4時限 10月27日(日) 1～4時限 ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20	対象外
	「地域データの活用」 満田 成紀 (和歌山大学戦略情報室・教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員教授)	11月16日(土) 1～4時限 11月17日(日) 1～4時限 ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20	11/9 (土)
専門科目 生活と福祉	「こころの健康と精神医学」 岩谷 潤 (一般社団法人COMHCa共同代表・医師)	11月30日(土) 1～4時限 12月 1日(日) 1～4時限	25	11/22 (金)
	「身体運動と生活習慣病の予防」 宮井 信行 (和歌山県立医科大学保健看護学部・教授)	12月 7日(土) 1～4時限 12月 8日(日) 1～4時限	30	11/30 (土)
専門科目 心理と教育	「心理検査法基礎実習」 則定 百合子 (和歌山大学教育学部・准教授/ 放送大学和歌山学習センター・客員准教授)	10月19日(土) 1～4時限 10月20日(日) 1～4時限	20	対象外
	「心理学実験1」 村上 凡子 (和歌山信愛大学教育学部・教授)	10月26日(土) 1～4時限 10月27日(日) 1～4時限	30	対象外
	「心理学実験2」 岩原 昭彦 (京都女子大学心理共生学部・教授)	12月21日(土) 1～4時限 12月22日(日) 1～4時限 ★自家用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20	12/14 (土)
専門科目 社会と産業	「持続可能な鉄道を考える」 西川 一弘 (和歌山大学紀伊半島価値共創基幹・教授)	12月14日(土) 1～4時限 12月15日(日) 1～4時限 ★2日目の一部は伊太祈曽駅と貴志駅で行います。	25	12/7 (土)
専門科目 人間と文化	「世界遺産の庭園」 小野 健吉 (大阪観光大学観光学部・教授)	11月 9日(土) 1～4時限 11月10日(日) 1～4時限	20	11/2 (土)
	「世界遺産と観光」 チャクラバルティー アピック (和歌山大学観光学部・准教授)	11月16日(土) 1～4時限 11月17日(日) 1～4時限	30	11/9 (土)

科目区分	科目名・担当講師	開設日	定員	追加登録受付期限日
専門科目	「博物館で学ぶきのこの歴史」 竹中 康彦 (和歌山県立博物館・学芸員)	12月11日(水) 1～4時限 12月12日(木) 1～4時限 ★2日間とも和歌山県立博物館で行います。	20	12/4 (水)
人間と文化	「鯨捕り、ジョン万次郎」 櫻井 敬人 (太地町歴史資料室・学芸員)	12月21日(土) 1～4時限 12月22日(日) 1～4時限	30	12/14 (土)
専門科目	「仮想世界の行動設計」 山上 俊彦 (株式会社ACCESS技術戦略室・シニアソフトウェアエンジニア)	11月 9日(土) 1～4時限 11月10日(日) 1～4時限	30	11/2 (土)
情報	「データサイエンス」 伊原 彰紀 (和歌山大学システム工学部・准教授)	11月30日(土) 1～4時限 12月 1日(日) 1～4時限 ★自分用パソコン持ち込み方式(BYOD)で実施します。	20	11/22 (金)
専門科目	「微分積分と差分和分」 石崎 克也 (放送大学・教授)	10月19日(土) 1～4時限 10月20日(日) 1～4時限	20	対象外
自然と環境	「海水増養殖—海を耕す」 升間 主計 (近畿大学水産研究所・所長)	11月16日(土) 11月17日(日) 各自で宿泊手配 ★2日間とも白浜町近畿大学水産研究所で行います。	25	対象外
	「PCで太陽系外の宇宙を学ぼう」 曾我 真人 (和歌山大学システム工学部・准教授)	12月14日(土) 1～4時限 12月15日(日) 1～4時限	20	12/7 (土)
総合科目	「歩く百科事典—南方熊楠」 谷脇 幹雄 外4名 (公益財団法人南方熊楠記念館・顧問 外)	10月26日(土) 10月27日(日) 各自で宿泊手配 ★2日間とも白浜町南方熊楠記念館で行います。	20	対象外
	「南紀熊野ジオパークの風土と文化」 此松 昌彦 外1名 (和歌山大学教育学部・教授 外)	12月 7日(土) 1～4時限 12月 8日(日) 1～4時限	20	11/30 (土)

- 「教科書」指定の有無を前もってシラバス(授業概要)で確認し、各自で書店や出版社から直接購入するなどして、授業当日に必ず持参してください。取り寄せに時間がかかる場合もありますので、ご注意ください。
なお、和歌山学習センターでは「教科書」の販売・貸出はしていません。

和歌山の時間割

1時限	10:00～11:30
2時限	11:40～13:10
昼休憩	
3時限	14:00～15:30
4時限	15:40～17:10

面接授業とは?

- 全科履修生が卒業するためには、面接授業かオンライン授業の単位を20単位以上修得する必要があります。卒業を目指している方以外は、必修ではありません。
- 1科目につき1単位です。
- 2日間で計8回の授業(90分×7回、45分×1回)を行い、原則としてレポートか試験等が課されます。

大学院生のみなさん & 放送大学で勉強してみたいとお考えの一般の方へ 「共修生」として学部の“面接授業”を受けてみませんか

放送大学では、全国の学習センター等において直接教員から指導を受ける「面接授業（スクーリング）」を実施しています。

本来は、教養学部在籍し科目登録を行った学生だけが受講できるものですが、生涯学習環境のさらなる充実を図るため、正規に科目登録した学部学生以外にも「共修生」として聴講の機会を拡げています。

- ★ **対象者** : A. 本学学生〔大学院生、および正規登録者以外の学部学生〕
B. 本学の学籍を持たない、一般の方
- ★ **受講料** : A・Bともに 6,000円/1科目
- ★ **対象科目** : P7～8のうち、学部学生による正規の科目登録（追加登録を含む）を終了してなお、空席のある科目
※空席にかかわらず、対象外の科目もあります。
- ★ **申込期間** : それぞれの科目の追加登録期間終了日の翌日～開所日3日間

※「面接授業」は正規の大学授業です。1科目あたり、90分授業を7回と45分授業を1回行い完結します。「共修生」についても、8回すべての時限に出席することを原則とします。

また、大学・講師の指示に従い、遅刻や途中退席、授業の妨げとなる行為が無いようにしてください。

※ 単位の修得、認定証等の発行はできません。試験・レポートへの参加義務はありません。

！お申し込み方法・受講の詳細については、和歌山学習センターまでお問い合わせください！

駐車場の確保について

和歌山学習センターは駐車スペースが少なく、周辺にもコインパーキングがないため、駐車できる台数が限られています。

以下に該当する方で、面接授業等の際に駐車場の確保が必要な方は、和歌山学習センターまで申し出てください。（証明となるものをご提出いただく場合があります。）



- ・ 身体に障がいのある方で歩行困難な方
- ・ けがをしている方で歩行困難な方
(車いす、杖等の使用期間)
- ・ 妊産婦の方で歩行困難な方



(★注意)

和歌山学習センター（和歌山大学松下会館内）は和歌山大学（和歌山市栄谷）とは全く別の場所にあります。和歌山県立図書館の東隣です。

**和歌山学習センター客員教員による
2024年度第2学期学習相談のご案内**

客員教員名	専門分野	実施曜日・時間
則定 百合子 和歌山大学教育学部・准教授	臨床心理学 青年心理学	第2・4 火曜日 13:00～15:00
兵頭 俊樹 元和歌山大学クロスカル教育機構・准教授	ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語文化	第2・4 火曜日 14:30～16:30
竹林 浩志 和歌山大学観光学部・教授	経営学 組織論	第1・3 水曜日 10:00～12:00
木村 憲喜 和歌山大学大学院教育学研究科・教授	化学 理科教育	毎週水曜日 14:00～16:00
森下 順子 和歌山信愛大学教育学部・教授	発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援	第2・4 木曜日 10:00～12:00
原田 利宣 和歌山大学システム工学部・教授	デザイン工学 感性工学 ※1	第1・3 木曜日 10:00～12:00
満田 成紀 和歌山大学戦略情報室・教授	ソフトウェア工学 ※1	【10月～12月】第2・4土曜日 【1月～3月】毎週土曜日 いずれも10:00～12:00
辻 あさみ 和歌山県立医科大学保健看護学部・教授	成人看護学	第1・3 土曜日 10:00～12:00
宗森 純 放送大学和歌山学習センター・所長	情報工学	随時（出勤日）

※1 ソフトウェア（Word,Excel,PowerPoint）、インターネット、Windowsなどについての質問も可

学習相談とは？

所長の宗森および客員教員が学習上の種々の相談に応じています。
相談を希望する学生は、『学習相談票』（和歌山学習センターウェブサイトに掲載ならびに事務室に備え付け）に必要事項を記入し
相談希望日1週間前までに事務室に申し込んでください。
後日、相談日を通知します。（※『学習相談票』はFAX送信可）



客員教員による『学習会』のご案内

「学習会」とは？

和歌山学習センターの客員教員が、毎回それぞれのテーマに沿って講義をします。無料で各先生の専門分野に関する面白い講義が受けられる機会です。参加希望の方は、学習会当日、直接和歌山学習センターまでお越しください。ぜひ、お気軽にご参加ください！
※事前申込みは、特に記載がない限り不要です。※単位認定はありません。

講師	日時	講義内容
<p>則定 百合子</p> <p>和歌山大学 教育学部・准教授</p> <p>専門:臨床心理学 青年心理学</p>	<p>火曜日</p> <p>右記の日程で 実施予定</p> <p>13時00分～ 14時30分</p>	<p>第1回『攻撃性の心理学』</p> <p>私たちの人間関係を「攻撃性」という視点から、考えてみたいと思います。攻撃性にはどのようなものがあるか解説し、私たちの身の周りに起きている事象について、掘り下げていきます。</p> <p>第2回『繊細さの心理学』</p> <p>私たちの身の周りには、過敏性の高い気質を持つ人（HSP）がいます。そのような人たちを理解するために、HSPについて解説し、その支援や対応についても考えていきます。</p> <p>【第1回】 12月10日 【第2回】 2月18日</p>
<p>兵頭 俊樹</p> <p>元和歌山大学 クロスカル教育機構 ・准教授</p> <p>専門:ドイツ語学・文学 ヨーロッパ言語 文化</p>	<p>月2回 火曜日 (2月のみ1回)</p> <p>右記の日程で 実施予定</p> <p>15時00分～ 16時30分</p>	<p>『歴史で学ぶ英語』</p> <p>邦訳が出ているエルンスト・ゴンブリッチ『若い読者のための世界史』（中公文庫）とユヴァル・ノア・ハラリ『サピエンス全史』（河出書房新社）の英語版を、構文の理解に重点を置きながら少しずつ読み進んでいきます。</p> <p>読んでいる箇所は7月時点で、前者は第18章「嵐の時代The Storm」で、ゲルマン民族の大移動の様子、後者は第12章「宗教という超人間的秩序The Law of Religion」で、グローバル化の要因として貨幣や帝国と並んで宗教を扱う箇所。それぞれ毎回10～20行読み進めます。</p> <p>【実施日程】 10月8日、10月22日、11月12日、11月26日 12月10日、12月24日、1月14日、1月28日 2月25日、3月11日、3月25日</p>

講 師	日 時	講 義 内 容
<p style="text-align: center;">竹林 浩志</p> <p style="text-align: center;">和歌山大学 観光学部・教授</p> <p style="text-align: center;">専門：経営学 組織論</p>	<p style="text-align: center;">水曜日</p> <p style="text-align: center;">右記の日程で 実施予定</p> <p style="text-align: center;">10時00分～ 12時00分</p>	<p style="text-align: center;">『組織における人間を考える』</p> <p>我々は数多くの組織と様々な形で関わりながら生きています。その組織というものと関わることで多くの喜びを手に入れるだけでなく、多くのコンフリクトをかかえたりもします。</p> <p>では、その「組織」とはそもそもどのようなものなのでしょうか？ その中で活動することとはどのようなことなのでしょうか？ 経営学・組織論・意思決定論などをベースに組織内における人間そのもの、および人間間の諸問題について皆さんと一緒に考えてみたいと思います。</p> <p>【実施日程】 10月16日、11月6日、11月20日、12月4日、12月18日 1月15日、2月5日</p>
<p style="text-align: center;">木村 憲喜</p> <p style="text-align: center;">和歌山大学大学院 教育学研究科・教授</p> <p style="text-align: center;">専門：化学 理科教育</p>	<p style="text-align: center;">1月29日(水)</p> <p style="text-align: center;">14時00分～ 16時00分</p>	<p style="text-align: center;">『鉄の化学』</p> <p>私たちは古くから鉄を材料として、たくさんものを作ってきました。そして、鉄の製造には「たたら製鉄」と呼ばれる日本古来の方法があります。この方法は5-6世紀ごろにはじまり、製造技術は江戸時代中期に確立しました。この技術を化学的に紹介したいと思います。</p>
	<p style="text-align: center;">原則として 月1回 水曜日</p> <p style="text-align: center;">14時00分～ 16時00分</p> <p>※実施日は月毎に掲示をご覧になるか、事務室へお問合せください。</p>	<p style="text-align: center;">『学生自主ゼミナール』</p> <p>月に1回のペースで行っています。 報告者は、“和歌山学習センター所属の学生”。 各回毎に、担当学生がテーマを決めて発表し、互いに学習を深めます。 事前の申し込みは不要です。ぜひお気軽にご参加ください!</p>

講師	日時	講義内容
<p style="text-align: center;">森下 順子</p> <p>和歌山信愛大学 教育学部・教授</p> <p>専門: 発達心理学 保育・幼児教育 子育て支援</p>	<p style="text-align: center;">11月28日(木)</p> <p style="text-align: center;">10時00分～ 12時00分</p>	<p style="text-align: center;">『地域と子育て支援』</p> <p>我が国は、1989年の合計特殊出生率『1.57ショック』を機に、子育て支援の充実と社会で子どもを育てる環境づくりを目指して35年目になります。2023年には子ども家庭庁が創設され政策強化にも取り組んでいます。以前と比較すると、子育て支援施策は、ずいぶんと充実しました。しかし、なぜ子育てが困難になっているのでしょうか？地域や子育ての現状と課題について、一緒に学び、豊かな子どもの育ちのために「私たちができること」について考えてみませんか？</p>
<p style="text-align: center;">原田 利宣</p> <p>和歌山大学 システム工学部・教授</p> <p>専門: デザイン工学 感性工学</p>	<p style="text-align: center;">木曜日</p> <p style="text-align: center;">右記の日程で 実施予定</p> <p style="text-align: center;">10時30分～ 12時00分</p>	<p style="text-align: center;">『情報デザインの基礎から学ぶプレゼン資料作成塾』</p> <p>最近では研究発表や仕事だけでなく、就職や公務員試験でもプレゼン資料や図解資料の作成は必要となってきました。「どうやったらプレゼン資料や図解資料をカッコよく、分かりやすいものにできるのかな」と思うことはありませんか？</p> <p>そんなあなたに、情報デザインの基礎からレクチャーし、カッコよく、分かりやすいプレゼン資料や図解資料を作成する機会を提供するのが、「プレゼン資料作成塾」です。</p> <p>「カッコいいプレゼン資料が作ってみたい」「就職や公務員試験で課されるプレゼン試験でいい点を取りたい」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、情報デザインを専門とする教員がメンターとなってサポートします。デザインセンスなんてなくても、理論が分かれば、誰でもできるようになります！</p> <p style="text-align: center;">※各自のノートPCを持ってきてください。</p> <p>【実施日程】 10月17日、11月21日、12月19日</p> <p>※1日のみ対面(相談内容の把握)で実施して、必要があれば、メールでの事後指導(添削)というかたちでも可能です。</p>

講 師	日 時	講 義 内 容
<p style="text-align: center;">満田 成紀</p> <p style="text-align: center;">和歌山大学 戦略情報室・教授</p> <p style="text-align: center;">専門:ソフトウェア工学</p>	<p style="text-align: center;">月1回</p> <p style="text-align: center;">右記の日程で 実施予定</p> <p style="text-align: center;">10時00分～ 12時00分</p>	<p style="text-align: center;">『パソコン・スマホDojo』</p> <p>パソコンやスマートフォンを使って、「もっとこんな使い方がしてみたい」と思うことはありませんか？ そんなあなたに、ちょっとしたアドバイスと一緒にチャレンジする機会を提供するのが「Dojo(道場)」です。</p> <p>「写真の編集がしたい」「ビデオ通話ってどうやるの？」など、みなさん自身のやってみたいことや悩みについて、教員がメンター(お助け人)となって取り組みます。すぐにはできないかもしれませんが、ゆっくり少しずつ学んでいきましょう。</p> <p>※自分のノートPCやスマートフォンを持ってきてください。</p> <p>【実施日程】 10月12日(土)、11月8日(金)、12月13日(金) 1月11日(土)、2月8日(土)、3月15日(土)</p>
<p style="text-align: center;">辻 あさみ</p> <p style="text-align: center;">和歌山県立医科大学 保健看護学部・教授</p> <p style="text-align: center;">専門:成人看護学</p>	<p style="text-align: center;">3月1日(土)</p> <p style="text-align: center;">10時30分～ 12時00分</p>	<p style="text-align: center;">『血圧と日常生活について考えてみよう』</p> <p>近年、高齢化に伴い心疾患や高血圧、糖尿病、がんなどに代表される慢性疾患を有する患者の数は増加傾向にあります。中でも高血圧は罹患数が増加傾向にあります。</p> <p>「血圧」は自分の身体のパロメーターとして、ご自身で測定されている方もいらっしゃるのではないのでしょうか？では、「血圧」って何でしょう。いったい、身体の何を測っているのでしょうか？また、1日の間でも血圧の値ってかわる？運動するとどれくらい変わる？体重と血圧の関連は？高齢になると血圧はどうなるの？ストレスと血圧の関係って何？夏と冬では値はちがう？という具合に、「血圧」は色々なことに影響されています。看護教育では、学生に血圧の測定の仕方を学ぶ技術に加え、「血圧」が人々の生活や環境にどんな影響があるのかについても学びます。</p> <p>そこで、今回の学習会では、皆様と一緒に「血圧」って何なのか、また、「血圧」と生活や環境による影響について、考えてみたいと思います。</p>

- 参加者は、放送大学の学生といたします。
- 不測の事態発生時には、実施を延期したり取りやめたりする場合があります。
その際は、和歌山学習センターウェブサイトやX(旧Twitter)に掲載するとともに、和歌山学習センター内に掲示いたします。

放送大学の情報システムを利用しよう！！

～ 使いこなして、より快適な学生生活を送りましょう ～



放送大学の3つの情報システムサービス

1. システムWAKABA
2. キャンパスメール
3. 学習センターにおける無線LAN（Wi-Fi）利用
をご紹介します！

1. システムWAKABA

（「学生生活の葉」[学部] P22～24、P110～111
[大学院] P31～33、P105～106）

システムWAKABAでは、放送授業のインターネット視聴や通信指導の提出、科目登録申請、修得単位の確認や各種変更・異動手続きなどができます。

モバイル端末（タブレットやスマートフォン）にも対応しています。（※一部機能に制限があります。）
どんどん使ってみてください。使い方が分からないときは、学習センターにお問い合わせください。
ログイン方法は次ページをご覧ください。

注）学生種によって利用できる機能は異なります。

◆ログインすると、画面右側に【学内リンク】があります。

（放送授業のインターネット配信、オンライン授業、Web通信指導、過去の単位認定試験問題・解答等ページなどへの各種リンク）

◆画面中央には、下記の3つの機能がならんでいます。

◀ その1. 教務情報機能 ▶

- ① 学生カルテ（学籍情報、住所・連絡先情報、履修情報、単位修得状況情報、教材発送情報など）
- ② 変更・異動手続 ⇒所属学習センターや所属コース変更、カリキュラム移行手続きなどもできます。
- ③ 履修成績照会
- ④ 出願・科目登録申請
- ⑤ 面接授業空席状況照会（期間中に限る）
- ⑥ 放送授業・面接授業の授業概要（シラバス）検索
- ⑦ 自己判定（シミュレート）⇒所属コース変更・カリキュラム移行のシミュレーションができます。
- ⑧ 資格取得判定 ⇒エキスパート対象科目の取得確認が可能です。試してみてくださいね！

◀ その2. キャンパスライフ機能 ▶

- ① 学内連絡（大学・学習センターからのお知らせ）⇒気象警報時等の臨時閉所のお知らせも！
- ② 放送大学に関するFAQ（よくある質問）
- ③ 各種届出・申請様式（手続き関係の様式等のダウンロード）
- ④ セミナーハウスの予約

◀ その3. 授業サポート機能 ▶

- ① 授業連絡（履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせ）
- ② 授業共有ファイル（履修する放送授業に関する主任講師からの補助教材等の提供）
- ③ 質問箱（履修中の放送授業等の内容について主任講師に質問する機能）
- ④ 資料室（印刷教材の正誤表等、全学生が共通して授業関連の情報を得るための機能）
- ⑤ 談話室（一部の放送授業科目に関するコミュニケーション機能）

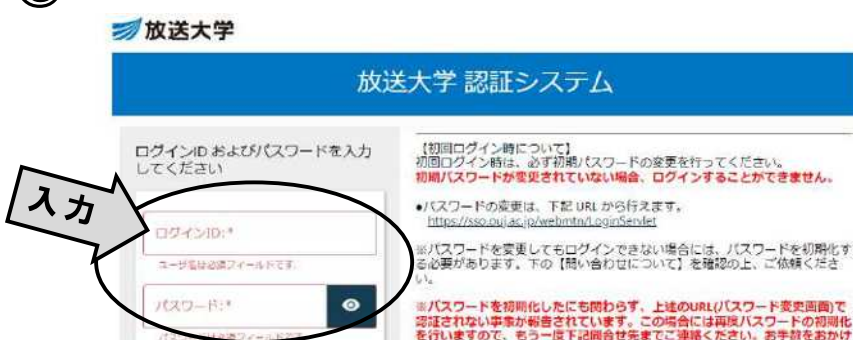
システムWAKABA ログイン方法について

- ① URL <https://www.ouj.ac.jp/> を直接入力
 または、検索サイトから **放送大学** を検索

- ② (画面上の青い帯の上) **在学生(WAKABA)** をクリックし (少し下へスクロールして) **システムWAKABA (教務情報システム)** をクリック



- ③ ログインIDとパスワードを入力し、**ログイン**をクリック



※複数回、パスワードの入力ミスをするると、しばらくログインできなくなる場合があります。

※ログインID・パスワードは、システムWAKABA・キャンパスメールの各システムで共通です。

●ログインID：
学生番号10桁（ハイフン除く）を入力

●初期パスワード：西暦生年月日（8桁）を入力
 (例) 1980年1月1日の場合⇒19800101

- ④ 初期パスワードが変更されていない場合



こちらから初期パスワードを必ず変更してください。初期パスワードは一定期間において使えなくなります。

- 【パスワードの条件】
- 8文字以上であること
 - 英字（大小問わず）が1文字以上、数字が1文字以上含まれていること
 - ログインIDを含まないこと

2. キャンパスメール

(「学生生活の葉」[学部] P111、[大学院] P106)



- ① 学生全員にメールアドレスが割り振られます。
- ② インターネットが利用できる環境ならば、いつでも、どこでもメールチェックが可能です。
- ③ 大学から修学関連の連絡もしています。確認してください。
- ④ 大学への連絡手段としても利用できます。

メールアドレス：学生番号 (ハイフン除く) **@campus.ouj.ac.jp**

注) 本学に在籍しなくなると使用できなくなり、送受信記録はクリアされます。

3. 学習センターにおける無線LAN (Wi-Fi) 利用

(「学生生活の葉」[学部] P112~113
[大学院] P107~108)



- ① 所属学習センターだけでなく全国の学習センターおよびサテライトスペースにおいてWi-Fiをご利用いただけます。
- ② 自分用パソコン持ち込み方式 (BYOD: Bring Your Own Device) による面接授業を受講する際に必要となることがあります。

(注) 利用に際しては所属学習センターで発行される「無線LAN利用許可書」の取得が必要です。詳細については、所属学習センターにお尋ねください。

諸証明書・学割証の発行について

(「学生生活の葉」[学部] P97~99、P122~124
[大学院] P93~95、P115~117)

諸証明書の発行手続き

各種証明書が必要な場合「諸証明書交付願」を提出してください(手数料は1通につき200円)。なお、証明書の発行に2週間程度かかるものや、事務処理上発行できない期間がありますので、必要な方は早めに提出してください。

提出先：和歌山学習センター

☑ 郵便での申請方法 ☑

来所されない場合は、下記4点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 手数料分の郵便定額小為替証書 (1通につき200円)
- ② 諸証明書交付願 (様式：『学生生活の葉』巻末、
もしくは「システムWAKABA (キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式)」からダウンロード)
- ③ 返信用封筒(宛名明記) (証明書1~2通：長形3号、3通以上：角型2号)
- ④ 返信用切手 (証明書1~2通：110円、3通以上：180円)

学割証の発行手続き

全科履修生・修士全科生・博士全科生が、面接授業や単位認定試験、卒業研究、研究指導等のために通学する場合等に発行します。

和歌山学習センターでは、**JRと和歌山電鐵のみ適用**でき、

『一般普通回数乗車券 (JR・和歌山電鐵)』および

『学生割引普通乗車券 (片道区間100km以上・JRのみ)』(2割引)を購入できます。学割証が必要な方は、事務室備え付けの「学割証発行願」を提出してください。

提出先：和歌山学習センター

☑ 郵便での申請方法 ☑ ※使用日の10日前までに必着!

来所されない場合は、下記2点を和歌山学習センターまで郵送してください。

- ① 学割証発行願 (システムWAKABA (キャンパスライフ⇒各種届出・申請様式) からダウンロード)
- ② 返信用封筒 (長形3号に110円切手貼付・宛名明記)

※ 卒業研究、研究指導およびゼミ出席の場合は、指導教員から指示のあったことを示すもの(日時や場所がわかる指導教員からのメールの写しなど)も同封(持参)してください。

「学生証」について

「学生生活の葉」[学部] P18～20
[大学院] P24～28

学生証の交付を所属学習センターで行っています。（大学本部からは送付されません。）

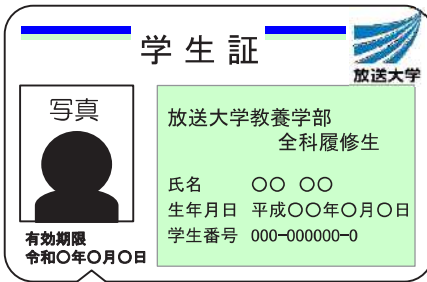
対象者

- ・今学期入学者のうち学生証の受け取りがまだの方
- ・有効期限切れの学生証をお持ちで新しい学生証の受け取りがまだの方

学生証の交付に必要なもの

入学許可書（新規入学者）または期限切れの学生証（在籍者）

【注意】出願・科目登録時に写真票を提出していない方は、①システムWAKABAで直接登録、または②顔写真を
大学本部学生課出願登録係に郵送してください。②の場合、学生証の発行に2～3週間ほどかかります。



期限が切れていないか
確認してください！

- ・学習センター等を利用する場合は、必ず携帯してください。
- ・学生証には有効期限があります。

【学部・大学院とも】

全科履修生：2年間 / 選科履修生：1年間 / 科目履修生：半年間

※更新の際は写真の提出は不要です。

- ・学生証の紛失や氏名変更した場合の再発行も、学習センターで行います。
手数料500円（写真票の提出をしていない方は写真も必要です。）
を持参し、学習センター事務室で手続きを行ってください。

各種変更手続きについて

「学生生活の葉」[学部] P20～21、P82～89
[大学院] P29～30、P81～90

※様式（紙）は「学生生活の葉」の巻末、「システムWAKABA（キャパスワフ⇒各種届出・申請様式）」にあります。

変更内容	提出期限		提出先（様式で提出する場合）			備考
	様式（紙） ※本部必着	システム WAKABA	教養学部生	修士選科生 修士科目生	修士全科生 博士全科生	
住所等の変更	在学中随時 (変更後速やかに)		和歌山学習 センター	本部学生課 入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	
氏名等の変更	在学中随時 (変更後速やかに)		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	あわせて“学生証の再発行 手続き”も行ってください。 (手数料：500円)
(学部) 所属コース変更願 カリキュラム移行届	2025年度第1学期から変更 10月20日～12月7日		本部学生課 入学・履修係	—	—	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更 ・卒業研究履修中の変更
(修士全科生) 所属プログラム 変更願	第1年次の 12月末まで	—	—	—	本部教務課 大学院研究指導係	※「所属プログラム変更願」を教務課へ請求してください。 詳細は「学生生活の葉 (大学院)」P83参照
所属学習センター 変更願	2025年度第1学期から変更 10月20日～2月8日		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	以下はできません。 ・学期を遡っての変更 ・学期途中からの変更
休学・復学届	2025年度第1学期から変更 10月20日～3月25日 10月20日～3月31日		本部学生課	入学・履修係	本部教務課 大学院研究指導係	休学期間（通算） ・全科履修生：4年間 ・選科履修生：1年間 ・修士全科生：2年間 ・博士全科生：3年間

各種提出・出願の期間等について

2024年度 学校図書館司書教諭講習

	期 間
通信指導添削結果返送	9月下旬
単位認定試験課題提出期間	9月30日(月)～10月7日(月)必着
成績通知書の送付	12月上旬

2024年度 卒業研究

	期 間
報告書提出期限	11月1日(金)
面接審査	12月～2025年1月上旬

2025年度 入学者選考(修士全科生・博士全科生)

	期 間
第1次入学者選考(筆記)	【修士】【博士】10月5日(土)
第1次合否通知発送	【修士】【博士】11月1日(金)
第2次入学者選考(面接)	【修士】11月16日(土)・17日(日) 【博士】11月9日(土)
第2次合否通知発送	【修士】【博士】12月20日(金)

2025年度第1学期 出願(教養学部・修士選科生・修士科目生)

	出 願 期 間
インターネット	11月26日(火)9時～3月11日(火)17時
郵送受付	11月26日(火)～3月11日(火)必着

※再入学・継続入学を希望される方は、新たに出願が必要です。

※今学期学籍があり、次学期の面接授業の申請を行う場合は、「科目登録申請期間」内にシステムWAKABAより継続入学申請を行ってください。その期間内でなければ、面接授業の登録申請ができませんので、ご注意ください。

※締切間近で出願した場合、教材等の送付が4月1日以降になります。

警報発表時等の臨時閉所について(和歌山学習センターの取り扱い)

和歌山学習センターでは、以下の基準により臨時閉所します。

- ・和歌山市に暴風警報、大雪警報、大雨特別警報のいずれかが発表された場合
- ・被災により、学習センター業務が正常に運営できない場合
- ・その他、学生及び教職員の危険回避のため、所長判断による臨時閉所を決定した場合

※大雨警報発表による臨時閉所は行いません。

※面接授業及び単位認定試験は、取り扱いが異なります。

※閉所する場合や再開する場合はその都度、和歌山学習センターのウェブサイトやX(旧Twitter)で情報発信しますので、ご確認ください。

警報解除の時刻	閉所の措置	備 考
午前7時まで	平常どおり開所します。	図書・視聴学習室、 学生控室も同様です。
正午まで	解除より2時間後に開所します。	
正午以降	終日閉所します。	

10月～12月の和歌山学習センタースケジュール



10月

1	火	放送授業開始
2	水	
3	木	
4	金	オンライン授業開始
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	学習会：兵頭先生
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	学習会：満田先生
13	日	
14	月	閉所日（スポーツの日）
15	火	
16	水	学習会：竹林先生
17	木	学習会：原田先生
18	金	
19	土	面接授業 「心理検査法基礎実習」
20	日	「微分積分と差分和分」
21	月	閉所日
22	火	学習会：兵頭先生
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	面接授業 「歩く百科事典—南方熊楠」
27	日	「表計算GASプログラミング入門」 「心理学実験1」
28	月	閉所日
29	火	
30	水	
31	木	きのくに作品展 —11月14日まで—

11月

1	金	ライブWeb授業開始
2	土	
3	日	閉所日（文化の日）
4	月	閉所日（振替休日）
5	火	
6	水	学習会：竹林先生
7	木	Web通信指導提出開始（10:00～） （学部・大学院）—11月28日まで—
8	金	学習会：満田先生
9	土	面接授業 「世界遺産の庭園」
10	日	「仮想世界の行動設計」
11	月	閉所日
12	火	学習会：兵頭先生
13	水	
14	木	郵送通信指導提出開始 （学部・大学院）—11月28日まで—
15	金	
16	土	面接授業 「海水増養殖—海を耕す」
17	日	「地域データの活用」 「世界遺産と観光」
18	月	閉所日
19	火	
20	水	学習会：竹林先生
21	木	学習会：原田先生
22	金	
23	土	閉所日（勤労感謝の日） 学生研修旅行 「地域で頑張る二つの鉄道を乗り継ぐ」
24	日	
25	月	閉所日
26	火	2025年度第1学期第1回出願受付開始 （学部・修士選科・修士科目） —3月11日まで— 学習会：兵頭先生
27	水	
28	木	通信指導提出期限（学部・大学院） （Web 17:00まで/郵送必着） 学習会：森下先生
29	金	
30	土	面接授業 「データサイエンス」 「こころの健康と精神医学」



12月

1	日	面接授業 「データサイエンス」 「こころの健康と精神医学」
2	月	閉所日
3	火	
4	水	学習会：竹林先生
5	木	
6	金	
7	土	面接授業 「南紀熊野ジオパークの風土と文化」
8	日	「身体運動と生活習慣病の予防」
9	月	閉所日
10	火	学習会：則定先生 学習会：兵頭先生
11	水	面接授業 「博物館で学ぶきのくにの歴史」
12	木	
13	金	学習会：満田先生
14	土	面接授業 「PCで太陽系外の宇宙を学ぼう」
15	日	「持続可能な鉄道を考える」
16	月	閉所日
17	火	
18	水	学習会：竹林先生
19	木	学習会：原田先生
20	金	
21	土	面接授業 「心理学実験2」
22	日	「鯨捕り、ジョン万次郎」
23	月	閉所日
24	火	学習会：兵頭先生
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	臨時閉所日
29	日	閉所日（年末年始）
30	月	閉所日（年末年始）
31	火	閉所日（年末年始）

※年始の閉所日は1月7日（火）になります。

スケジュール等は予定で作成して
いますので、直前に送付され
る案内、冊子等で必ず日時を確
認してください。



放送大学 和歌山学習センター

〒641-0051

和歌山県和歌山市西高松1丁目7-20(和歌山大学松下会館内)

Tel. 073-431-0360 Fax. 073-431-0311

E-mail wakayama-sc@ouj.ac.jp

ウェブサイト <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/wakayama/>

X (旧Twitter) https://x.com/wakayama_sc

放送大学和歌山学習センター・和歌山県立図書館 連携公開講座 2024

公開講座テーマ

地球環境と身近なSDGs

近年、「SDGs」という言葉をよく耳にします。わかりやすく言うと、「持続可能な社会を実現するための取り組み」です。本学習センターでは、2017年度よりSDGs関連の授業を行ってきました。また、来年開催される大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の根本を支えるのもSDGsです。そこで、この度、公開講座「地球環境と身近なSDGs」を開催いたします。本公開講座を通じて、SDGsの現状と課題を把握し、生活者として未来に貢献する新たな視点の獲得にお役立てください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

予約
不要

入場
無料

各回定員50名

日程

2024
10/12(土) 14:00-15:30

持続可能な交通の価値とは？

— 公共交通の定義を再考する —



和歌山大学 教授 西川 一弘 氏

2024
11/2(土) 14:00-15:30

地球が抱える問題とSDGs

— 気候変動と生物多様性など
環境対応について —



元環境事務次官
キヤノン株式会社社外取締役 鈴木 正規 氏

会場

和歌山県立図書館 2階 講義・研修室
(和歌山県和歌山市西高松1丁目7-38)

お問合せ

放送大学和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20 (和歌山大学松下会館内)

☎ 073-431-0360



放送大学
和歌山学習センター



主催：放送大学和歌山学習センター・和歌山県立図書館

地域で頑張る 二つの鉄道を乗り継ぐ



コロナ禍で長らく中断していた学生研修旅行を再開することとなりました。今回の研修旅行は、和歌山学習センター面接授業科目「持続可能な鉄道を考える」をご担当いただいている和歌山大学の西川教授をお迎えし、近場で馴染みのある地方鉄道2線を乗り継ぎ、関係者の解説を聴いたり、車庫の見学を行うなど貴重な体験ができます。学生の皆様のご参加をお待ちしております！

開催日時 2024年11月23日（土・祝）

参加費 1,500円（お弁当代）
※集合場所までおよび解散後の交通費は各自でご用意ください。

集合時間 10：15【水間鉄道 貝塚駅 集合】
（南海本線貝塚駅隣接）

移動方法 電車  および貸切バス 

- 内 容**
- 水間鉄道貸し切り車両内にて社長解説を聴講
 - 水間寺散策
 - 水間公園で昼食（お弁当）
 - 和歌山電鉄貴志駅で駅舎見学
ニタマ駅長にご挨拶
 - 伊太祈曽駅で車庫見学（現地解散）

定 員 20名

会いにきてニヤ



水間鉄道

受付期間 2024年11月16日（土）18時まで

受付方法 和歌山学習センターの窓口で受け付けます。参加費をご持参ください。期間中に来所できない方は電話でご連絡の上、現金書留にて郵送ください。
※定員になり次第、受付を終了いたします。

＜特記事項＞

和歌山学習センター所属の方のみを対象としています。
学生教育研究災害傷害保険の加入をお願いします。（通学特約付き140円）

【和歌山学習センター】

連絡先：073-431-0360

wakayama-sc@ouj.ac.jp

2学期のBYOD授業に備えて BYOD講習会を開催！

BYOD = 面接授業で受講者がパソコン等を持参して受講する方式

- 日 時 : 10月12日(土)
14:00~16:00
- 講 師 : 満田 成紀 先生
(和歌山学習センター客員教授)
- 準備物 : 面接授業で使用予定の
ノートPC、タブレット等



講習会は【予約制】です。
電話またはメールで10月10日(木)
までにお申込みください。
TEL : 073-431-0360
Mail : wakayama-sc@ouj.ac.jp

【講習内容】

- ◆学習センター提供無線LANの利用方法について
 - ⇒情報セキュリティ研修の受講&小テスト
 - ⇒無線LAN利用申請書の作成
- ◆マイクロソフトOfficeの購入について
 - ⇒永続版とサブスクリプション版
 - ⇒学割購入する方法

和歌山学習センター

きのくに作品展

2024年度

作品大募集!

毎年好評をいただいている「きのくに作品展」を今年も開催いたします。学生の皆さんの力作を、たくさんの方々にご覧いただきたいと考えています。展示作品は、絵画・書道・彫刻・手芸・陶芸品・生け花・写真など、手作りの作品であれば、どのようなものでも展示します。お気軽にご相談ください。多数のご参加をお待ちしております!

**開催期間：2024年10月31日（木）午後
～11月14日（木）午後3時**
**会場：和歌山大学松下会館
（放送大学和歌山学習センター）1Fホール**

作品の種類	絵画、書道、彫刻、手芸、陶芸品、生け花、写真（半切程度）、その他
申込期間	10月23日（水）午後6時まで
申込方法	「作品展示申込書」（裏面）を郵送・FAX・直接持参のいずれかの方法で提出するか、和歌山学習センターまでお電話ください。 「作品展示申込書」は事務室にも置いてありますので、お気軽にお尋ねください。
搬入期間	10月25日（金）午前10時～10月27日（日）午後6時まで ●生け花については、展示初日（10月31日（木））に出品してください。 ●この日時で都合がつかない場合は事務室までご連絡ください。
搬出期間	11月14日（木）午後3時～11月17日（日）午後6時まで ●この期間での搬出が難しい方は、申し込みの際に搬出予定日をお知らせください。
提出先	放送大学 和歌山学習センター 〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20（和歌山大学松下会館内） TEL：073-431-0360 FAX：073-431-0311

※展示方法は、学習センターに一任願います。

※展示作業は10月31日（木）午前を予定しています。

※展示品の管理につきましては随時見回りいたしますが、会場（ホール）に職員を配置しませんので、万一汚損等が生じた場合の管理責任についてはご容赦願います。

2024年度 きのくに作品展
作品展示申込書

※ 締切 2024年10月23日(水) 午後6時		
学 生 番 号	— —	
学 生 の 種 類	全 科 生 ・ 選 科 生 ・ 科 目 生 ・ 大 学 院 生	
氏 名		
電 話 連 絡 先	— —	
作 品 の 種 類		
作 品 名		
作 品 の 大 き さ	(額縁のある作品は、額縁を含めた大きさをご記入ください。)	
備 考	(展示に際し、ご要望があればご記入ください。)	
搬 入 ・ 搬 出 希 望 日	搬 入 日	10月 日 () 【搬入期間】 10月25日(金)～10月27日(日) ※生け花は10月31日(木)
	搬 出 日	11月 日 () 【搬出期間】 11月14日(木)～11月17日(日)

※ 郵送・FAX・直接持参・電話のいずれかの方法でお申し込みください。

提出先



放送大学 和歌山学習センター

〒641-0051 和歌山市西高松1丁目7-20 (和歌山大学松下会館内)

Tel. 073-431-0360 Fax. 073-431-0311



●● 注意事項 ●●

- ・ **抽選後の科目変更はできません**ので、科目選択は慎重に行ってください。
- ・ 郵送の場合、特定記録郵便での送付をお勧めします。
- ・ **空席枠以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定します。**
- ・ 各科目の第1希望者の抽選を行った後、なお空席がある場合は、以下希望順位の高い順に抽選を行います。
- ・ **当選した方は、①授業料・②返信用封筒（宛名明記・110円切手貼付）を現金書留でお送りください。**
（授業料の窓口支払いも可能です。窓口で支払う場合は学生証をお持ちください。）
授業料納付期日については、当選科目の電話連絡の際にお知らせいたします。
なお、**授業料納付期日後は受理できません**ので、ご注意ください。
- ・ 抽選後になお空席のある科目については、引き続き追加登録申請を受け付けます。
空席状況はシステムWAKABAで確認されるか、和歌山学習センターまでお問い合わせください。

提出先：放送大学和歌山学習センター

住 所：〒641-0051

和歌山市西高松1-7-20（和歌山大学 松下会館内）

※『追加登録申請書 在中』と封筒に表書きしてください。

TEL：073-431-0360

FAX：073-431-0311